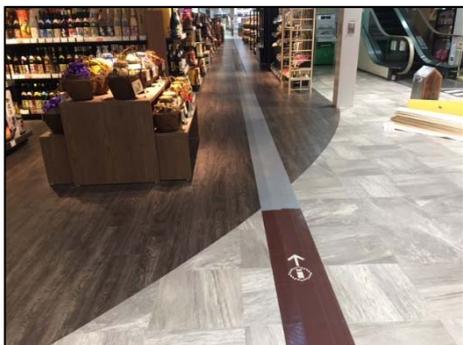


イオン那覇ショッピングセンターにて商業施設として沖縄県内初の視覚障がい者歩行誘導ソフトマットが導入されました。



写真① インフォメーションまでの誘導



写真② 入口から館内触地図までの誘導

平成 29 年 4 月 29 日にリニューアルオープンとなるイオン那覇ショッピングセンター（那覇市金城）において、視覚障がい者歩行誘導ソフトマット「歩導くん ガイドウェイ」が採用されました。商業施設では沖縄県内初の導入となります。（沖縄銀行の A T M コーナー、うるま市健康福祉センターなどにも設置済）

イオン琉球株式会社（本社：南風原町、代表取締役社長：佐方 圭二）では、環境・社会貢献活動の一環として、バリアフリーに力を入れています。視覚障がいをお持ちの方への配慮として、誘導路を検討されておりましたが、既存の形状ではショッピングカートやベビーカー、台車などが行き交う店舗内でバリアとなり、設置したくても設置できずにいました。

今回、誘導ソフトマットを設置することで、ご自身で店内のインフォメーションまで歩くことができるため、インターホンで係員を呼び出す手間が省け、お客様にお待ち頂く時間も削減することが期待できます。色は床や景観に配慮した対比色を使用し、弱視の方や高齢で見えにくい方にも判りやすいものとなっており、店舗に訪れる様々なお客様が共存できる空間を創りだすことができました。

■視覚障がい者歩行誘導ソフトマット概要

いわゆる誘導ブロックの代替品として視覚障がい者が考案し、視覚障がい者団体協力のもと開発された。全ての人の利便性に配慮した「ユニバーサルデザイン」の考えをベースにしている。

白杖で叩いた時の音の違いや、足裏に伝わる質感の違いによって誘導路を認識することができるゴム製の屋内専用マット。表面の凹凸や段差がなく、中央部に向かって緩やかな傾斜となっているので、高齢者や幼児がつまずいたり、ベビーカーや車いすの車輪の引っかかりを防ぐ。そのため、空港、銀行 ATM、ホテルなどでの導入も進んでいる。

床への設置は両面テープを使用するため、大掛かりな設置工事は不要。取り外しも容易なので、催事などで一時的に設置することも可能。

2016 年 2 月に、ドイツ「iF デザインアワード」の金賞を受賞。同アワードは全世界から優れたデザインを選定するもので、「プロダクト部門・公共デザインカテゴリー」で日本初の金賞を受賞。



■イオン那覇ショッピングセンター

所在地：沖縄県那覇市金城町 5-10-2

施設内容：1993 年 11 月 12 日開業

3 フロアに渡り 80 の専門店が入る大型ショッピングセンター。この度、店舗改装を行い、より充実した施設となり、リニューアルオープンを迎えます。



■お問合せ先

（店舗に関するお問合せ）イオン琉球株式会社 イオン那覇店 代表 TEL：098-852-1515

（製品）まんじょうごむ 錦城護謄株式会社 ホドウクン担当 TEL：072-992-2328/FAX：072-922-4175